



◁ 国立公州博物館



国立扶餘博物館▷

プヨ コンジュ
国立扶餘博物館・国立公州博物館研究者招聘記念講演会

韓国の博物館の新たな取組

—研究の現況とこれから—

九州国立博物館は、大韓民国の国立扶餘博物館、国立公州博物館とお互いに職員を派遣して交流しています。

今回、来日した両館の学芸研究士の方に、担当している業務や取り組んでいる研究についてお話しいただきます。

「475年漢城(ハンソン)戦闘当時の百濟武器体系の試論的検討」
国立公州博物館 学芸研究士 キム ミョンファン氏

「国立公州博物館が歩いてきた80年の時間(1946～2026)」
国立公州博物館 学芸研究士 ユン ピルゼ氏

「韓国国立博物館での新技術融合コンテンツ運営現況紹介」
国立扶餘博物館 学芸研究士 キム ワングク氏

「韓国中部圏保存科学拠点としての国立扶餘博物館の役割:CT分析を用いた非破壊診断および支援事例を中心に」
国立扶餘博物館 学芸研究士 ベク ナヨン氏

令和8年**6月9日**🔥

13時30分～16時30分

会場 九州国立博物館
1階 研修室

*時間・場所・内容等が予告なく変更になる場合がありますので、ご了承ください。

主催 九州国立博物館・福岡県 公益財団法人九州国立博物館振興財団
お問合せ 九州国立博物館交流課 TEL 092-929-3294



九州国立博物館

